

## Manager characteristics and firm performance

Naomi Kodama (Nihon University)

Huiyu Li (Federal Reserve Bank of SF)

### 要旨

この論文では、企業のパフォーマンスと経営者の属性の関係について検証を行った。企業属性（地域、産業、企業年齢等）をコントロールした後であっても、なお、社長の属性は企業業績を説明する。雇用、売上高などは40歳代でピークを迎える一方、雇用の伸び、売上高の伸びは、年齢が高くなるほど下がる。男性社長のパフォーマンスは、女性よりも高く、教育年数の長い社長のパフォーマンスは高く、出身地で事業を行っている社長のパフォーマンスは低い。しかしながら、高パフォーマンスの社長は必ずしも景気後退期に良いパフォーマンスを上げているわけではない。我々の結果は、リスクに対する姿勢の違いで説明できる可能性がある。リスク回避的な属性を持つ社長（年配、女性、地元出身者）は成長率とリスクのより低い事業を選ぶため、平均的の規模と成長率はより低い一方、景気後退期の落ち込みも小さい。

